



# 青少年奉仕委員会だより

2019年4月1日号

編集者 稲本修一

## 世界 RA 週間 土浦 RAC がイベント

1968年3月13日、米国・ノースカロライナ州、ノースシャーロック・ローターアクトクラブが世界で初の産声を上げました。国際ロータリーはこの3月13日を含む1週間を「世界ローターアクト週間」に認定しました。



この週間に合わせて土浦 RAC は地区内外7 RAC と合同イベントを開催、東京から矢口泰介氏をお招きし「ブランディング・ワークショップ」を体験、ブランドカアップの創造法を学びました。

## ローターアクト代表 公式訪問

池田遼太・地区ローターアクト代表が第2グループ（土浦南 RAC、下館 RAC、茨城大学 RAC）の合同例会に公式訪問しました。

訪問の挨拶に立った同代表は「奉仕の精神を養うため、清掃活動を行う。これが会員同志の交流と横のつながりを構築できる」とのべました。

その後、参加者はゴミ袋を片手に土浦市内のゴミ拾いを行い、公式訪問が終了しました。



## 長期交換学生 ソフィアさん ご紹介

地区青少年奉仕総括委員長 稲本修一



ソフィア・ラミレス・タメスさんはカナダから長期交換学生として昨年8月27日来日、9月3日から取手第一高等学校2年生として通学しています。第一ホストファミリーは竜ヶ崎 RC の関野さん、第二ホストファミリーは土浦 RC の河合さん、12月の土浦南 RC のクリスマス会では、関野さん親子、河合さんご夫妻に加えて3番目のホストである中島さんも参加して3ファミリーを紹介しました。お正月には着物を着せてもらって初詣、5日には、私と東京・中野の「ブロードウェイ」ですきなマンガを購入しご満悦。学校生活は友達も出来てとても楽しいとのこと、九州への修学旅行、地区の交換学生達との沖縄旅行もいい体験だったようです。我が家に3日ほどショートステイ、お礼のカードは漢字まじりの文章の確かさと達筆なのには驚きました。日本の歴史や伝統をお土産として帰国していただき、再び成長した姿を私たちの前に見せてもらえたら嬉しい限りです。カウンセラーの土浦南 RC の福田さんには、いつも細やかな気遣いで留学生生活をフォローしていただき感謝です。